美桑が丘

小中一貫　学校教育目標「未来につむぐ　自分らしさの創造」

校訓『創造敬愛』
下川町立下川中学校
令和8年度学校だより
第7号　R8. 10. 30発行

心を寄せるということ

校長　永井真二

朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じる季節となりました。学校から見える山々も少しずつ色づき始め、豊かな自然の移ろいが感じられます。保護者・地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目は寒暖差も大きく、体調を崩しやすい時期です。どうぞ健康に十分ご留意いただきながらお過ごしください。

学校では、10月15日に後期生徒総会を行いました。新生徒会長の大岡唯人さんの挨拶の後、前期の反省と後期の計画を提案し新旧役員の交代を行いました。3年生の皆さんは、立派に役割を果たし、後輩にバトンをつないでくれました。1・2年生は、これまで先輩方が築き上げた伝統を引き継ぎ、全校生徒が安心して過ごせる、よりよい学校づくりを進めてくれることと思います。

新しい生徒会書記局の活動目標は、「響和～笑顔と挨拶を響かせよう」と決まりました。生活常任委員会の目標は「No Clean No Life～清潔感が溢れる人材の育成へ～」、保健体育常任委員会の目標は「全校が健康で安全に楽しい、快適な学校生活を送れるようにしよう！」、図書常任委員会の目標は「みんなが『また来たい』と思えるような快適な図書室にしよう。本の面白さに気づいてもらえるような図書室にしよう」、報道常任委員会の目標は「給食時間が楽しくなる放送をしよう」です。これからこの目標を達成するために、生徒全員が知恵を出し合い、協力して活動することになります。

人が幸せに生きるためには、「みんなで知恵を出し合い、協力して活動すること」がとても大切です。本校では、誰もが安心して過ごすことができ、一人ひとりが認められ、自分らしく活躍できる集団を目指しています。その集団には、自分と同じように相手を尊重し、支え合えることができる人がいるのです。

人は皆違います。その違いを認め合い、長所を生かしながら協力できる集団もあれば、自分のことだけを優先し、うまく協力できない集団もあります。相手の違いを受け入れ、そのよさを見つけることは簡単ではありません。しかし、それができるようになると、人間関係がより豊かになり、自分自身も大きく成長することができます。相手の違いを認め、協力できる集団になるのは、実に難しいことです。言い方を変えれば、「苦手な人をも受け入れて、さらにその人のよさを見つける」ということですから、勇気のいることです。しかし、これができれば人間関係で悩むこともなくなりますし、自分と違う価値を受け入れて、自分が変わり、成長していくことができるようになります。

後期生徒会書記局を中心に全校生徒みんなで仲間の声に耳を傾けながら、よりよい下川中学校を目指してほしいと思います。人は人を認め合い、人と支え合う中で成長していきます。生徒一人ひとりが相手を大切に思う心をもち、みんなで力を合わせて、温かく活気ある集団へと成長してくれることを心から願っています。

保護者や地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご支援をお願いするとともに子どもたちの取組と成長を温かく見守り、支えていただければ幸いです。

■芸術鑑賞

9月17日（木）、芸術鑑賞を開催し、劇団影法師によるミュージカル公演とワークショップを実施しました。生徒たちはプロの演技や表現に触れ、舞台芸術の魅力を感じる貴重な機会となりました。

後半のワークショップでは、全校生徒がダンスに参加し、出演者の皆さんから教わった振り付けを楽しみながら表現する喜びを味わいました。会場が一体となり、心に残る芸術鑑賞となりました。



■下川商業高校1日体験入学

9月25日（金）、3年生が北海道下川商業高等学校の体験入学に参加しました。高校の概要説明や体験授業を通して、商業科で学ぶ内容や学校生活について理解を深める貴重な機会となりました。

当日は、町の特産品を使った新たな商品のデザインやネーミングを考え、モノを売り買いする商業の仕組みを分かりやすく教えていただきました。また、地域と連携した課題研究やイベント活動など、下川商業高校ならではの特色ある取組についても学ぶことができました。



■後期生徒総会

10月15日（木）に後期生徒総会を開催しました。総会では、各常任委員会と生徒会書記局から前期活動の反省と後期活動計画が提案され、生徒たちは事前の学年審議をもとに積極的に質問や意見を述べました。

学年審議では、お悩み相談ボックスの設置、挨拶運動の工夫、身だしなみチェック、図書イベント、昼の放送などについて多くの質問や要望が出されました。また、活動の目的や内容をより分かりやすく伝えてほしいという意見も寄せられ、生徒一人一人が学校生活の向上に向けて真剣に考える姿が見られました。

後期は、挨拶運動や全校レクリエーション、図書イベント、募金活動など様々な取組が予定されています。今回の総会で出された意見を今後の活動に生かしながら、よりよい学校づくりを進めていくことを確認しました。







■社会見学

10月16日（金）、1年生は旭川市内のICTパークと旭川空港を訪れ、社会見学を実施しました。

ICTパークでは、情報通信技術を活用することで、障害の有無にかかわらず、一人一人が自らの強みを生かしながら社会に参画し、貢献できることを学びました。また、旭川空港では、各部署が迅速に情報を共有しながら連携することで、それぞれの役割を最大限に発揮し、安全で効率的な空港運営を支えていることを学びました。

















深い学びの実現を図る総合的な学習の時間

■森林環境学習「木のよさを生活に生かす」

9月29日（火）、2年生が総合的な学習の時間に取り組んできた森林環境学習のまとめとして、製作した作品の発表会を行いました。生徒たちは「町の木材の活用方法について考えよう」という探究課題のもと学習を進め、成果を発表しました。

学習は5月の植樹祭から始まり、木材の特徴や活用方法について理解を深めました。その後、学校生活の中の困りごとを解決する視点でアイデアを出し合い、試作品づくりや図面作成を経て製作を進めました。完成した「タブレットスタンド」「本棚」「靴棚」「モップ立て」は、使う人の立場を考えた工夫が詰まった作品となりました。発表会では、製作の目的や工夫した点、改善点などを発表し、互いに感想や助言を交流しました。地域の森林資源について学び、その活用を考えながら形にする一連の探究活動を通して、生徒たちは多くの学びを得ることができました。

この学習では、NPO法人森の生活、三津橋農産、フォレストファミリーの皆様に多大なるご協力をいただきました。生徒たちが充実した学びを進めることができたことに、心より感謝申し上げます。






■地域で働くことを学ぶ職場体験学習

2年生は、10月7日（水）の職場体験学習に向けて、進路適性検査や大学生との交流、マナー講座などの事前学習に取り組んできました。また、自分たちで体験先へ電話をかけて当日の確認を行ったり、仕事内容や働くことの意義について質問を考えたりするなど、主体的に準備を進めてきました。

当日は、地域の15事業所にご協力いただき、生徒一人一人が実際の職場で働く方々とかかわりながら、仕事のやりがいや責任、地域を支える仕事の大切さについて学びました。

ご協力いただいた事業所・団体等

- ●しもかわ観光協会
- ●下川病院
- ●（株）アイ・セプト
- ●Fitness シモッカ
- ●一般農家（上名寄地区）
- ●セイコーマート下川店
- ●下川町学校給食共同調理場
- ●下川町立特別養護老人ホームあけぼの園
- ●NPO 法人 Mobilty for Humanity
- ●セブン-イレブン下川町店
- ●（有）坂井モータース
- ●矢内菓子舗
- ●認定こども園「こどものもり」
- ●下川フィードサービス「しぼりん」
- ●（株）ナカジマ薬局しもかわ店

地域の皆様の温かいご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

11月に下川商業高校1年生との合同キャリア学習会を予定しており、今回の学びの成果を発表する予定です。

















深い学びの実現を図る総合的な学習の時間

■まちづくり学習が進んでいます

3年生は総合的な学習の時間に、下川町の未来について考える「まちづくり学習」に取り組んでいます。自分の好きや得意なことと、未来の下川の姿を照らし合わせてまちづくりを考え、地域で活躍する方々の話を聞きながら、自分たちが解決したいテーマを設定してきました。

10月中旬現在は、インタビューや調査活動を通して課題解決のアイディアをまとめ、発表資料の作成を進めています。

今後は、地域の方々との意見交流を通して提案内容をさらに磨き上げるとともに、11月の学年発表会や公民館大ホールでの発表に向けて準備を進めていく予定です。生徒たちが地域の未来を真剣に考え、主体的に学ぶ姿が見られています。

ご協力いただいた方々

●	町役場総務企画課	高原 風宇太　様
		石王 ひかる　様
●	町役場町民生活課	沼田 悠吾　様
●	下川商業高校長	鎌本 光司　様
●	しもかわ観光協会	高松 峰成　様
●	きたつむぎ商店	大東 洋克　様
●	森の生活	麻生 翼　様
		田中 由紀子　様






■出張！図書館探偵団で情報収集の力を育む

10月15日（木）、2年生が国語科の学習として下川町民会館図書室を訪れ、「出張！図書館探偵団」に取り組みました。生徒たちは班ごとに依頼された課題について、図書館の資料を活用して情報を収集し、答えだけでなく出典も確認しながら調査を進めました。

活動では、日本十進分類法（NDC）を手掛かりに本を探したり、仲間と協力して役割分担したりしながら課題解決に挑戦しました。郷土資料や図鑑、辞典などにも触れ、情報を正しく集める方法や図書館の魅力について学ぶ貴重な機会となりました。



■吹奏楽部定期演奏会

10月25日（日）、本校体育館で吹奏楽部の定期演奏会を開催しました。多くの保護者や地域の皆様にご来場いただき、部員たちは日頃の練習の成果を発揮して心を込めた演奏を披露しました。

また、「3年生ありがとう会」も行われ、吹奏楽部を支えてきた3年生へ感謝の気持ちを伝える温かな時間となりました。ご支援いただいた保護者や地域の皆様に心より感謝申し上げます。



■支え合いの木の取組

全校生徒は、2学期から「支え合いの木」に取り組んでいます。誰かのために行動したことや助けられたことを付箋に書いて掲示し、仲間の良さや思いやりを認め合う心を育んでいます。来校された際には、1階廊下にあるので、ぜひご覧ください。



11月の予定

2日（月）　全校朝会、安全点検日
4日（水）　3年テスト前学習会（～6日）
9日（月）　2学期末テスト（3年）
10日（火）　2学期末テスト（3年）
11日（水）　3年学力テスト総合 C
16日（月）　職員会議
17日（火）　常任委員会
19日（木）　下川町教育研究大会
24日（火）　三者面談（～25日）